

2021年12月1日

各 位

インフラファンド発行者名  
 タカラレーベン・インフラ投資法人  
 代表者名 執行役員 菊池 正英  
 (コード番号 9281)

管理会社名  
 タカラアセットマネジメント株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 高橋 衛  
 問合せ先 代表取締役副社長 菊池 正英  
 (TEL: 03-6262-6402)

金利スワップ契約締結に関するお知らせ

タカラレーベン・インフラ投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、本日、2021年11月9日付「資金の借入れに関するお知らせ」にてお知らせした資金の借入れ（以下「本借入れ」といいます。）に関して、金利スワップ契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

I. 金利スワップ契約

1. 金利スワップ契約の内容

契約締結先	想定元本 (百万円)	金利(注1)		契約締結日	開始日	終了日	利払日 (注2)
		固定支払金利	変動受取金利				
株式会社三井住友銀行	5,917	1.000%	6ヶ月の TIBOR+0.5% (年率)	2021年 12月1日	2021年 12月1日	2031年 11月28日	2022年5月31日を初回とし、以降5、11月の各末日（最終金利支払日は、2031年11月28日）とする。
株式会社新生銀行	5,917	1.000%	6ヶ月の TIBOR+0.5% (年率)	2021年 12月1日	2021年 12月1日	2031年 11月末日	当初支払期日（2022年5月末日）を第1回とし、以後最終支払期日まで5月末日、11月末日及び最終支払期日（2031年11月末日）に後払い。

(注1) 金利スワップの設定により、本借入れのうち想定元本に係る金利は実質的に1.000%で固定化されます。

(注2) 同日が営業日でない場合は翌営業日とし、当該日が翌月となる場合には直前の営業日とします。

## 2. 金利スワップ契約締結の理由

本借入れについて、支払金利の実質的な固定化を図り、金利変動リスクを回避するためです。

## II. その他投資者が当該情報を適切に理解・判断するために必要な事項

本借入れの返済等に関わるリスクに関して、2021年8月30日提出の有価証券報告書(2021年10月30日に提出された訂正報告書を含みます。)[第一部 ファンド情報 第1 ファンドの状況 3 投資リスク]及び2021年11月9日に提出した有価証券届出書(2021年11月10日及び2021年11月17日に提出された訂正届出書を含みます。)の「第二部 参照情報 第2 参照書類の補完情報 3 投資リスク」に記載の内容に変更はありません。

以上

\*本投資法人のホームページアドレス：<https://tif9281.co.jp/>